



Rotary



勝浦ロータリークラブ週報
<http://www.katsuura-rc.org/>

2022-23年度 NO.9 TOTAL 2719回 令和4年9月2日

★国際ロータリー会長 ジェニファーE.ジョーンズ

国際ロータリー第2790地区

★ガバナー 小倉純夫

★第6グループガバナー補佐
中村吉政

第2790地区 地区委員

★奨学生・学友 久我守正 ★米山記念奨学 内村 愛

★青少年交換 三上直哉 ★国際奉仕 渡邊昌俊

★管理運営統括 吉田理愛 ★ロータリー財団統括

漆原摂子

★地区資金監査委員会 神村彰男

勝浦ロータリークラブ

★会長 三上直哉

★幹事 秋葉厚子

クラブ会報公共イメージ委員会

水野正則、吉田理愛

会長挨拶

皆さまこんにちは、当クラブで受け入れております青少年交換学生のBrooklynさんは昨日より鴨川令徳高校に通い始めました。緊張感もありましたが、全校生徒の前で堂々とスピーチを日本語で行いました。

さて、今月は基本的教育と識字率向上月間です。今年4月、国際ロータリーのジェニファー・ジョーンズ会長がグアテマラ高地の農村にある小学校を訪れたときのこと、「この国の大統領になりたい人は誰?」と尋ねると、生徒たちの手が一斉に上がりました。ロータリーが支援する読書プログラムが村で始まる前は、生徒たちが2、3年で退学してしまうことがよくあったそうです。グアテマラ識字プロジェクトは25年にわたり、読書率の向上に取り組んできました。グアテマラのロータリアンは、ほかの学校での読書プログラムも支援しており、1997年以来、ロータリー財団は48件、総額650万ドルの補助金を識字率向上のために提供してきました。これまでに90地区、800近くのクラブが参加しており、多クラブ、多地区合同の草の根プロジェクトとしては、ロータリーで最大級のものとなっています。私たちロータリアンが活動している日本においては、こういった問題は身近ではありませんが、世界に視野を広げて奉仕の輪を広げていきたいと考えます。

本日のプログラムは川原邦彦くんによる卓話でございます。会員卓話は卓話いただく方のことをより知ることができ、会員間の新たな共通点も見つかると思います。楽しみにしております。本日も宜しくお願いいたします。



幹事報告

1) 地区より 標準ロータリークラブ定款2022年7月改訂版が届きました。

先週行われました第6グループ会長幹事地区委員会議の報告です。

今年度国際大会が2023年5月27日から31日にオーストラリアのメルボルンに開催が決まりました。また、5月27日夜は千葉ナイト開催予定で目標は50名となっております。

10月23日開催の世界ポリオデーについてですが、地区行事に参加または、各クラブで何か企画していただきたいとのことです。

地区大会につきましては、大懇親会は中止とし、千葉物産展を開催します。

各グループで2店舗出店を募りましたが、第6グループ内からは鴨川RCの(株)わづくり、(株)新倉、勝浦RCのホテルブルーベリーヒル勝浦が出展予定です。

地区研修リーダーより、クラブの質を高めるお手伝いとして、卓話者派遣を要請してくださいとのことです。

RYLA委員会より、2月18日・19日1泊2日で歩行ラリーを開催することが決まりました。場所は鋸南の岩井海岸です。

10月21日は、ガバナー公式訪問（鴨川・千倉・勝浦の3クラブ合同例会）となっております。会場はブルーベリーヒル勝浦です。

10時から会長幹事懇談会がクラブごとでありまして、12時半から合同の通常例会となります。

そして休憩中に写真撮影、13時40分からクラブ協議会の流れとなっております。後日詳しいスケジュールと出席確認のFAXをさせていただきますので、多くの会員の皆様と小倉ガバナーをお迎えしたいのでご参加宜しくお願い致します。

なお、懇親会はございません。

第6グループ独自の災害時における相互支援に関する協定書の作成が進められております。

こちらは、令和元年10月に発生した台風15号と19号により、房総半島南部を中心に甚大な被害を受けたことに対して、今年2月に開催された第1回会長幹事会議の中で、第6グループ内各クラブで互いに協力できる体制が構築できないかと発言がありました。そこで、中村ガバナー補佐がクラブ間の調整役となって、協定書を作成していただき、先週の第4回会長幹事地区委員会議で正式に、趣旨目的を説明していただきました。各クラブはクラブに持ち帰って協議をします。当クラブも、本日例会後の理事会で協議し、次回第5回会長幹事地区委員会議に諮り、承認された場合は、その後の手続きに着手する流れになります。

地区より 財団室ニュース9月号が届いております。

委員会報告

小林悠紀 委員長

8月27日に本年度のクラブ委員長セミナープログラムにズーム参加しました。宇佐美パストガバナーの基調講演、米山奨学生の紹介、米山親善大使による卓話を拝聴しました。10/28が米山のクラブセミナーとの事で、米山奨学生も沢山いらっしやるので、地区へ卓話者派遣をお願いしている所です。

ニコニコボックス

林昌鑑君 本人誕生日

今日48歳になりました。誕生日当日が例会で皆さんの顔が見えて嬉しく思っています。今年一年よろしくお祈いします。

渡邊昌俊君 配偶者誕生日

9/1妻の誕生日でした。55歳また同い年になりました。誕生日プレゼントは、今年は、ブリザードフラワー枯れない花ですね。その際ですね、二人の愛は永遠に枯れないように、との個束をつけたら、何きざな事を言ってるのと言われてしまいましたが、でも瞳の奥は、幸せな笑顔だったと、私は勝手に思っています。勇気のある方は、是非やってみて下さい。

千葉正徳君 フリー

昨日60周年の総務部会が開催されました。牧野部長久我副部長、大変お疲れ様でした。多数の皆さんに参加いただき、ありがとうございました。そこで今回の関係する招待者をまとめました。これから式典や祝宴などのところまで前進できると思っています。まとめ次第、久我副部長からデータが配布されると思っています。皆さん今後ともよろしくお祈いいたします。

磯野典正君 フリー

市長選挙を戦わせて頂いた若き挑戦者で有りましたが、残念ながら私の力不足で結果的には2位となってしまいましたが、皆さんのおかげで前を向いて進んでいますので、ご安心下さい。引き続き宜しくお願いします。

齋藤麻美子君 フリー

ロータリーの交換学生でお世話になったマリナですが、昨年結婚して第一子が生まれました。これで孫が11人になりました。男の子が3人になりました。15人を目指して頑張れと娘たちに言っております。

中村吉政君 フリー

先月の末にコロナの関係でずっと行けなかった留学にうちの娘がようやく渡米できました。サンディエゴのサンマルコスにいます。一生懸命勉強してもらいたいです。観光とか遊びが楽しらしくエンゼルス大谷の試合を見に行くと大喜びをしております、一方、円安が続いてお祈いして、残された私達はつらい思いです。しっかり勉強して帰って来てほしいです。

本日のプログラム

川原邦彦君 会員卓話

自己紹介とゴルフ業界の話をして頂きました。

都道府県データ No.30
わっ! が山ほど和歌山県

和歌山県 近畿地方
県庁所在地 和歌山市
政令指定都市 なし

和歌山県

和歌山城 高野山 白浜温泉 和歌山の海 熊野古道

ゴルフ場でのお仕事

1. 営業・フロント業務
2. マスター・営業係
3. コース管理業務
4. レストラン業務
5. ハウス管理業務
6. 総務・経理

世界のゴルフ事情

GOLF AROUND THE WORLD

ゴルフ業界いろいろ

勝浦東急ゴルフコース

自己紹介

氏名 川原 邦彦

1964年4月18日生まれ 58歳

和歌山県紀の川市 生活科
1984年 和歌山県立和歌山高等学校数学科
1988年 同志社大学経済学部卒
1988年 山一證券株式会社入社
静岡支店、東京支店
1994年 東急アークスタイル株式会社入社
有田東急CC(和歌山)、中七のCC(茨城)、志山CC(千葉)
三木CC(大阪府)、本社(東京)、那須国府CC(栃木)
大分東急CC(大分)
2022年 東急リゾートクラブ 専任

都道府県別 ゴルフ場数

ランク	都道府県	ゴルフ場数
1	北海道	184
2	千葉県	166
3	兵庫県	145
4	茨城県	136
5	栃木県	121
6	静岡県	90
7	埼玉県	86
8	岐阜県	85
9	愛知県	79
10	群馬県	74
11	宮城県	67
41	大分県	21

1. アコーディア・ネクストゴルフ 167
2. PGM 140
3. プリンスゴルフリゾート 33
4. 市川造園グループ 26
5. 東急不動産グループ 23
6. チェリーゴルフ 20
7. ユニマツゴルフ 18
8. リゾートリゾートリノベーション 17
9. 太平洋クラブ 17
10. ジャイトレーゼ 16
11. リゾートトラスト 13

日本のゴルフ人口の推移

10年で 29%減少

ゴルフ業界の現状

1. コロナ禍で一時的にプレー自粛ムードが漂ったものの、屋外スポーツであり、三密を作らないことから、安全性が見直され、プレー需要が高まっている。
2. 一部のゴルフ場には、コロナ禍を機に若年層がゴルフを始め、また松山英樹プロ、稲見明季プロを含む日本人選手の活躍で、ゴルフ競技が人気となり、来場者の増加に繋がっている。
3. 2021年10月の全国的な緊急事態宣言解除により、企業系のコンペの開催が復活してきている。
4. 大手アコーディア・ネクスト、PGMを中心にスマート運営を目指し、旧来のサービス重視の日本型ゴルフ場と将来的には二極化の方向。

課題

1. 企業系は2020年度の減少を回復してはいるが、プレー需要は依然として不足している。
2. 大手を基、中小企業への移行が課題となっている。外国人労働者の確保。
3. プレーヤーの高齢化が顕著であり、若いプレーヤー層に誘引が必要となっている。企業系は若年層をターゲットとする必要がある。
4. 企業系は心算にプレーヤーを誘引してはいるものの、プレーヤーの確保が課題となっている。

出席報告 会員数36名 出席免除対象者を除く出席者数25名 MU2名 欠席者数1名 出席率97.14%

<p>次回例会</p> <p>9月9日 会員卓話 神村彰男 君</p> <p>9月16日 休会 勝浦地区祭礼</p> <p>9月23日 休会 祝日</p> <p>9月30日 クラブ協議会 クラブ研修委員会</p>	<p>例会日 毎週金曜日 12:30~13:30</p> <p>例会場所 ホテルブルーベリーヒル勝浦 勝浦市與津1920</p> <p>事務局 秋葉厚子方 勝浦市串浜778-1 TEL 0470-73-1886 FAX 050-3145-0085</p>
--	---